



アイヌ語ネコンネコン

「お祭り、楽しんでる？」
って何て言うの？

くしろし あかんこぎむきょういっくがっこう ねん ふじとけいた
釧路市・阿寒湖義務教育学校6年 藤戸恵太さん

たきぐち きたはら たの
瀧口：イエーイ、北原さん楽しんでる——っ？!

きたはら
北原：イエエエエ——
——イイッ!!

たきぐち
瀧口：を、アイヌ語で言ってください。はりきりすぎた(ハアハア)。

きたはら
北原：はい(ハアハア)。ええっと「エキロロアン クス エアニヒ?」とか。

たきぐち
瀧口：いくつかの言葉に分かれるよね?

きたはら
北原：「君は」がエ、「楽しい」がキロロアン。エアニヒ「君がいるの」を続け、つなぎの言葉クス「ながら」をはさむと「君は~してるの」になります。十勝だとクスじゃなくてカンと言うかな。

たきぐち
瀧口：そうだね。二つ目の口が少し弱い音になって、キロロアン。「エキロロアン カン エアン?」で「君は楽しんでる? (楽しみながらいる?)」。エアンは「君がいる」だね。シンプルに「楽し

い?」と聞くのはエキロロアンでいいね。

お祭りは、どう言えばいい?

きたはら
北原：お祭りって、もともとお祈りと同じでしょ。「まつる」だから。家を建てる前にやる地鎮祭は、屋台とかは出ないけど「祭」。ということで、イノミで良いんじゃないかな。

たきぐち
瀧口：「お祭り、楽しんでる?」は?

きたはら
北原：「お祭りを」と言いたいときは、エとキロロアンの間にもう一つエを入れる。「イノミ エエキロロアン? (お祭り、楽しんでる?)」

たきぐち
瀧口：「私は楽しい」はクエキロロアン。北原さんは、どんなお祭りがエエキロロアン?

きたはら
北原：屋台のたこ焼き食えば、何でもクエキロロアン。

たきぐち
瀧口：「食えばクエキロロアン」ね。おあとがよろしいようで。



「食えばクエキロロアン」
(私は楽しい♪)



だいい 題字・イラスト 小笠原小夜

このコーナーでしょうか
いたアイヌ語の発音は
「まなぶんデジタル」の
専用ページ=
QRコード=
で聞くことができます



「〇〇ってアイヌ語で何て言うの?」。小学生から寄せられた質問に、アイヌ民族の2人があーだこーだいうコーナーです。考えついた言葉は公式でもなんでもなく、結論もとくに出しません。ネコンはアイヌ語で「どう(言うの?)」という意味です。

北原モコトウナシ 1976年、東京都生まれ。ルーツは樺太(サハリン)。北海道大学教授。むかしのアイヌ民族の暮らし、特に音楽、文学、宗教のことを調べている

瀧口夕美 1971年、釧路市生まれ。阿寒湖畔のアイヌコタンで育ち、幼少期からアイヌのおどりなどを習う。現在は京都市在住で、編集グループ「SURE」という出版社の代表